学校番号	119

令和２年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「改訂　新生物基礎」　（第一学習社）						
副教材等	改訂　ネオパルノート生物基礎　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

小・中学校での学習内容を踏まえ、観察・実験、写真や映像などを通じて、生物と自然に関する学びを深めていきます。日頃から、身の回りの生物や生物現象に関心をもつことで、新たな気づきにつなげてほしいと思います。授業で学んだことはすぐ、家庭で復習する習慣をつけ、日常的に教科書やプリント教材などをしっかりと管理し、活用しましょう。最新の研究を扱ったドキュメンタリー番組なども興味をもって見ておくと、さらに視野が広がるので、おすすめです。

２　学習の到達目標

生物の多様性を知ると共に、多くの生物に共通する性質（最小単位が細胞であること、遺伝情報を子孫に伝えることなど）を理解する。また、生体内の環境や生体防御のしくみを深く理解し、健康と生命を尊重する考えを身に付け、科学的に正しい判断を下せるようになる。
生態系に関する知識を深めると共に、現代の自然環境の現状を知り、地球環境の保全に寄与する態度と、持続可能な社会づくりに貢献できる力を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を意識しながら意欲的に学習・探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	生物や生物現象の中に疑問を見いだし、積極的に探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	生物に関する観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生命現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 観察・実験における態度・積極性	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生物の特徴	生物にみられる多様性と共通性	○		○	○	a:生物の多様性と共通性、遺伝現象とＤＮＡに関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:体細胞分裂の前後で遺伝情報の同一性が保たれていることを考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物と遺伝子に関する探究活動を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に、整理している。 d:生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解し、知識を身に付けている。ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		細胞とエネルギー		○		○		
	遺伝子とその働き	遺伝子とＤＮＡ	○	○	○			
		遺伝子の働き	○	○		○		
2学期	体内環境と恒常性	生物と体内環境	○			○	a:体内環境について関心をもち、意欲的に探究しようとする。 b:病原菌などの異物を認識、排除して体内環境を保つ仕組みを考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物の体内環境の維持に関する探究活動を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:体内環境の維持に自律神経とホルモンが関わっていることを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		体内環境を維持するしくみ	○	○	○	○		
		生体防御		○		○		
3学期	植生の多様性と生態系	植生と遷移	○		○	○	a:気候とバイオーム、生態系のバランスについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。 b:生物の多様性と生態系に関する探究活動を行い、事象や結果を考察し、導き出した考えを表現している。 c:生態系と物質循環について観察、実験、資料収集などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:地球上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		気候とバイオーム		○		○		
		生態系と物質循環	○	○	○			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。